第18講
イスラーム史（アッバース朝と分裂）

〔1〕アッバース朝の成立

アッバース朝〔750 ~ 1258〕 都　**バグダード**

アブー＝アルアッバース（位750 ~ 754）

タラス河畔の戦い（751．唐を破る）…**製紙法の西伝**

マンスール（第２代）

都**バグダード**の造営

ハールーン＝アッラシード（第５代）

カール大帝（フランク王国）との交流・イスラーム文化の隆盛

〔2〕イスラーム世界の分裂

ファーティマ朝〔909 ~ 1171〕

チュニジアに建国…**シーア派**

アッバース朝に対抗して「**カリフ**」を自称

カイロへ遷都（10Ｃ後半）

後ウマイヤ朝〔756 ~ 1031〕 都　**コルドバ**

アッバース朝に対抗してイベリア半島に建国

アブド＝アッラフマーン３世…ファーティマ朝に対抗して「カリフ」を自称（929)）

アッバース朝

ブワイフ朝…バグダードを占領（946）　→　カリフの全権掌握

セルジューク朝…バグダードに入城してブワイフ朝を征服（1055）

〔3〕イスラーム世界の発展

Ａ．西アジア

①**ブワイフ朝**〔イラン系．**シーア派**〕

バグダード占領（946）

・**大アミール**に任命される（アッバース朝カリフの全権掌握）

イクター制を創始

セルジューク朝に滅ぶ（1055）

②**セルジューク朝**〔トルコ系スンナ派〕

トゥグリル＝ベクによる建国

ブワイフ朝を征服（1055）．**スルタン**の称号獲得

マリク＝シャー（最盛期）

宰相ニザーム＝アルムルク…**イクター制**を継承・整備

ニザーミーヤ学院

小アジアへの侵入・ビザンツ帝国を圧迫・イェルサレム占領　→　十字軍の遠因

マンジケルトの戦い（1071）…セルジューク軍がビザンツ軍を撃破

ホラズム＝シャー朝などの侵攻．ルーム＝セルジューク朝などに分裂・衰亡

③**イル＝ハン国**〔モンゴル系〕　都　タブリーズ

フレグ（フラグ）…アッバース朝を滅ぼし建国

ガザン＝ハン

・宰相ラシード＝アッディーン…『集史』（モンゴル民族を中心とした歴史書）

・イスラーム教への改宗・国教化（1295）

B．中央アジア

①**サーマーン朝**〔イラン系〕　都　ブハラ

カラハン朝により滅ぶ

②**カラハン朝**〔トルコ系〕

・中央アジア初の**トルコ系**イスラーム王朝．トルキスタンのトルコ化促進

③**カラキタイ**〔西遼．モンゴル系契丹〕

・**耶律大石**による建国・トルキスタン支配

④**ホラズム＝シャー朝**〔トルコ系〕

チンギス＝カン（ハン）により滅ぶ

C．アフガニスタン・北インド

①**ガズナ朝**〔トルコ系〕

北インドへの侵入・イスラーム化（11C）

②**ゴール朝**〔イラン系〕

・北インドへの侵入・支配・イスラーム化

③**デリー＝スルタン朝**〔1206 ～ 1526〕　都　**デリー**

奴隷王朝〔トルコ系〕…インド初のイスラーム王朝

・**アイバク**（ゴール朝マムルーク）による建国

ハルジー朝〔トルコ系〕

トゥグルク朝〔トルコ系〕

サイイド朝〔トルコ系〕

ロディー朝〔アフガン系〕

・パーニーパットの戦い（1526）…**バーブル**に滅ぶ（**ムガル帝国**）

カズナ朝・ゴール朝の最大領域

南インド（デカン高原）

ヴィジャヤナガル王国〔ヒンドゥー教国〕

・鄭和の南海大遠征・ヴァスコ＝ダ＝ガマ．カリカット到達（1498）

D．東南アジア

マラッカ王国〔14C末～ 1511〕…東南アジア最初のイスラーム教国

・ポルトガル人の侵入により滅亡（1511）

E．イベリア半島

①**後ウマイヤ朝〔756 ～ 1031〕 都　コルドバ**

ファーティマ朝との北アフリカを巡る抗争

②**ムラービト朝〔ベルベル人，1056 ～ 1147〕** 都　マラケシュ

モロッコに建国…北アフリカ地中海沿岸（マグリブ地方）へ拡大

・イベリア半島南部支配

ガーナ王国を滅ぼす

③**ムワッヒド朝〔ベルベル人，1130 ～ 1269〕** 都　マラケシュ

モロッコに建国・ムラービト朝征服．イベリア半島南部支配

④**ナスル朝〔1232 ～ 1492〕** 都　**グラナダ（アルハンブラ宮殿）**

イベリア半島最後のイスラーム王朝

スペイン王国によりグラナダ陥落・滅亡（1492）…レコンキスタ完了

F．エジプト

①**ファーティマ朝**〔909 ～ 1171．**シーア派**カリフ国〕 都　**カイロ**

②**アイユーブ朝**〔1169 ～ 1250〕 都　**カイロ**

サラディン（サラーフ＝アッディーン．クルド人）による建国

イェルサレム奪回（1187）　→　第３回十字軍を撃退

マムルーク軍団により滅ぶ（1250）

③**マムルーク朝**〔1250 ～ 1517〕

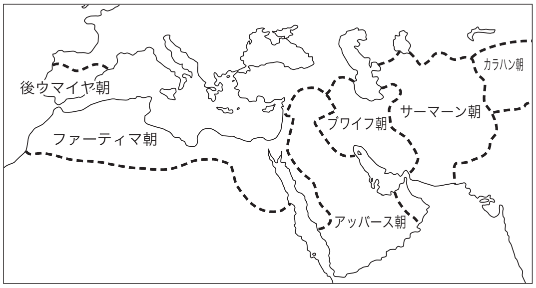
アイユーブ朝の**マムルーク**（トルコ系軍人奴隷）による建国

バイバルス

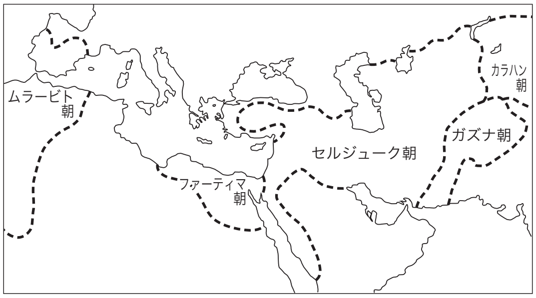
・**カリフ**を擁立・モンゴル軍（フレグ）を撃退

十字軍を撃退・アッコン（十字軍の拠点）を征服（1291）

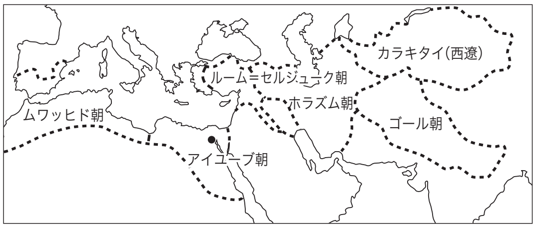
セリム１世（オスマン帝国）に滅ぶ（1517）



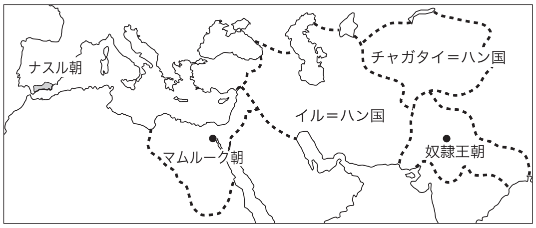
10世紀のイスラーム世界



11世紀のイスラーム世界



12世紀のイスラーム世界



13世紀のイスラーム世界

第18講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①アッバース朝第２代カリフの②ハールーン＝アッラシードは，肥沃な③イラク平原の中心に円形の首都④バグダードを造営し，帝国の基礎を固めた。

2　①スンナ派の中でも過激な一派の②ファーティマ朝は，③10世紀初めの北アフリカに興り，969年にはエジプトを征服して首都④カイロを造営した。

3　①イラン人の軍事政権②ブワイフ朝は946年に③バグダードに入城し，④スルタンからイスラーム法を施行する権限を与えられた。

4　北アフリカでは①マグリブ地方のモロッコに同地の先住民の②ヴァンダル人がムラービト朝，ムワッヒド朝が③マラケシュを首都として相次いで建設され，④イベリア半島にまで版図を広げレコンキスタ運動と対決した。

5　イベリア半島最後のイスラーム王朝は①アラブ人のナスル朝であり，その都②グラナダには③アルハンブラ宮殿において高度で繊細なイスラーム文化が栄えたが，同宮殿は④1453年にスペインの支配に下った。

6　アフガニスタンを拠点とするトルコ系の①カラハン朝から自立したのが②ゴール朝であるが，その武将アイバクはデリーを都に奴隷王朝を建てるが，これを最初として５つのイスラーム王朝がデリーを支配した。これを③デリー＝スルタン朝という。イスラーム勢力の進出により拠点が破壊されて④仏教は消滅した。

7　エジプトにアイユーブ朝を建てたのはクルド人①サラディン。ファーティマ朝を倒して②スンナ派の信仰を復活，アイユーブ朝を倒したのがトルコ系の③セルジューク朝で，その第５代の④バイバルスはモンゴル軍を撃退，アッバース朝のカリフをカイロに復活させたのでカイロはバグダードに代わりイスラーム世界の政治経済文化の中心となった。

解答

1　②→マンスール　2　①→シーア派　3　④→カリフ
4　②→ベルベル人　5　④→ 1492　6　①→ガズナ朝
7　③→マムルーク朝